科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	自動登録／教育哲学 1 (Philosophy in Education 1)		
担当者名 (Instructor)	山名 淳(YAMANA JUN)		
学期 (Semester)	春学期(Spring Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	EDU2700	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

本授業の目標は、(1) 教育哲学とは何かということの概略を示すことができる、(2)教育哲学の基礎知識を習得する、(3)そのような基礎知識をもとにして教育に関する基本的な議論を行うことができる、以上の 3 点にあります。

The goals of this course are to
- to be able to give an overview of what philosophy of education is,
- to acquire basic knowledge of philosophy of education, and
- to be able to make basic arguments about education based on such basic knowledge.

授業の内容(Course Contents)

本授業では、教育哲学の基礎およびそれをもとにした議論の方法を学びます。教育哲学とは、教育について根本的に考察する学問です。ところで、教育を「根本的」に考察するとは、いったいどのようなことを言うのでしょうか。本授業では、教育について考えるためのおよそ 10 のテーマを設定し、そのテーマに関わる主要概念や問題構成を概説すると同時に、グループ・ディスカッションやクラス・ディスカッションを通じて、主体的にそのテーマに関する検討するレッスンを行います。

This course deals with the basic concepts and argumentations of philosophy of education. It also enhances the development of student's skills in discussion about the topic "education". .

This course sets ten themes for thinking about education. Outlining the main concepts and issues involved in each theme, the course provides also opportunities for group and class discussions about them.

授業計画(Course Schedule)

1. 本授業の概要(教育哲学とは何か)
2. 暴力と保護(関連するキーワード: 権力、権威)
3. 発達と生成
4. 文化と野生(関連するキーワード: メディア、アーキテクチャ)
5. 指導と放任(関連するキーワード: 規律権力と環境型権力)
6. センスとノンセンス(関連するキーワード: 言語と非言語、アート)
7. 中間まとめ
8. 教育と自己形成(関連するキーワード: 文化、旅、リスク、)
9. 精神と身体(関連するキーワード: ロゴスとパトス、理性と感性、、意識と無意識)
10. 「トランスレーション」と「アプロプリエーション」(関連するキーワード: 創造、搾取)
11. 共同体(コミュニティ)と個人(関連するキーワード: ローカルとグローバル)
12. 固有性と多様性(関連するキーワード: アイデンティティ)
13. 記憶と忘却(関連するキーワード: 伝承、カタストロフィ、リプリゼンテーション(表象/代理))
14. 本授業のまとめ

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

事前に授業用資料を配付しますので、事前に読んでください。
またテキストを指定させていただきますので、こちらもお読みください。読書のタイミングと該当箇所については、授業時に指示をさせていただきます。

成績評価方法・基準(Evaluation)

最終レポート(Final Report)(40%)/学期中のリアクションペーパー(60%)

テキスト(Textbooks)

なし

参考文献(Readings)

1. 山名淳、2015、『都市とアーキテクチャの教育思想』、勁草書房 (ISBN:4326298820)
2. 山名淳/矢野智司、2017、『災害と厄災の記憶を伝える――教育は何ができるか』、勁草書房 (ISBN:4326251204)

3. 渡辺哲男他、2019、『言葉とアートをつなぐ教育思想』、晃洋書房 (ISBN:4771031622)
4. 山名淳、2012、『「もじゃぺー」に〈しつけ〉を学ぶ』、東京学芸大学出版会 (ISBN:4901665286)

その他(HP 等)(Others(e.g.HP))

注意事項(Notice)